

2025年度 埼玉県理容美容専門学校 シラバス

記 号	R2025RGR73
課 程	昼間課程
所 属 科	理容科
教 科 名	理容技術理論
担 当 者	榎本 奈津美
区 分	必修
授 業 形 式	講義
開 講 年 次	1年次（前・後期）
授業時間(単位)	90時間（3単位）

教科書（発行所）	理容技術理論 1・2（公益社団法人日本理容美容教育センター）
----------	--------------------------------

授業の概要	理容の用具・用材、技術・知識についての基本を習熟し、技術習得に活かす。併せて理容師が求められる社会的役割を認識し、責務を果たせるようになる。		
期末考査	習熟状況審査のため、期末に考査試験を実施するものとする。		
	時間	50分間	
	内容	教科書の内容より出題する。	
	合否	100点満点中60点をもって合格とする。	
評価方法	授業時間の履修と期末考査の合格及び小テストによる平常点をもって単位修得とする。成績評価は、「単位履修規定」の定めによる。		
評価基準	評価基準は、下記の通りとする。 A:90~100点 B:80~89点 C:70~79点 D:60~69点 E:追・再試験合格者 F:59点以下 放棄:0点		

実務経験のある教員による授業	榎本 奈津美	○			
実 務 経 験	理容所における理容師経験				
実務経験の活かし方	上記経験をもとに理容技術の実践に伴った理容技術理論の指導を行う。				

2025年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	理容技術理論	担 当	榎本 奈津美
-----	--------	-----	--------

(1年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
1	授業の進め方について 序 章	
2	序 章 第 1 章 1. 人体各部の名称	
3	2. 理容技術における技術姿勢 3. 理容技術とトレーニング	
4	第 2 章 1. 理容と用具 2. 理容用具と衛生 3. 理容刃物 4. シザーズ ※名称試験①	
5	4. シザーズ 5. レザー	
6	6. クリッパー 7. コーム ※名称試験②	
7	7. コーム 8. ブラシ	
8	9. ヘアアイロン 10. ヘアドライヤー 11. その他 ※名称試験③	
9	第 3 章 ヘアデザイン ※名称試験④	
10	第 4 章 1. ヘアカットを学ぶにあたって 2. 観測法 3. ヘアカットの基本原則 4. ヘアカットの一般的な手順	

R2025RGR73

2025年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	理容技術理論	担 当	榎本 奈津美
-----	--------	-----	--------

(1年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
11	5. スタンダードヘアの概要 ※名称試験⑤ 6. スタンダードヘアの用具の持ち方と操作	
12	7. スタンダードヘアのカット技法 8. スタンダードヘアのカットシステム	
13	9. デザインヘア 10. デザインヘアのカットシステム 11. デザインヘアカットの一例 12. レディースカットの一例	
14	第10章 5. 毛髪の基礎知識 6. ヘアチェック 7. 頭皮の基礎知識 8. スキヤルプチェック	
15	第10章 1. 理容クリニックを学ぶにあたって 2. ヘアクリニックのカウンセリング 3. トリートメント 4. ヘアケアとスキヤルプケア	
16	第 9 章 1. 理容エステティックを学ぶにあたって 2. スキンケア	理容技術理論 2 P45～54
17	3. フェイシャルケア 4. ハンドケア 5. フットケア 6. 理容アロマセラピー	理容技術理論 2 P55～90
18	第 6 章 1. パーマネントウェービング	理容技術理論 1 P155～165
19	2. ワインディング 3. コールド二浴式パーマネントウェーブの一例	理容技術理論 1 P166～178
20	4. アイアニング 5. 形状記憶デジタルパーマ	理容技術理論 1 P179～189

2025年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	理容技術理論	担 当	榎本 奈津美
-----	--------	-----	--------

(1年次・前期)

回	講 義 内 容	備 考
21	第 7 章 1. ヘアカラーリングの歴史 2. 色彩の原理 3. 染毛剤の種類と原理	理容技術理論 1 P191～198
22	3. 染毛剤の種類と原理 4. 染毛剤の安全性と取扱上の注意 5. ヘアカラーリング技術のプロセス	理容技術理論 1 P197～208
23	6. ヘアカラーリングの一例 7. その他の技法	理容技術理論 1 P209～219
24	第 5 章 1. ヘアセッティングを学ぶにあたって 2. ヘアセッティングの種類 3. ヘアセッティングの実際	理容技術理論 1 P137～144
25	3. ヘアセッティングの実際 4. レディースヘアのスタイリング	理容技術理論 1 P145～154
26	第 13 章 ヘアトリートメント	理容技術理論 2 P149～155
27	第 14 章 スカルプトリートメント	理容技術理論 2 P157～163
28	前期範囲のまとめ・復習 練習問題演習・解答・解説	
29	前期期末試験対策	
30	期末試験問題の解説	

R2025RGR73

2025年度 埼玉県理容美容専門学校 年間授業計画

科 目	理容技術理論	担 当	榎本 奈津美
-----	--------	-----	--------

(1年次・後期)

回	講 義 内 容	備 考
31	第11章 1. シャンプーイングの目的 2. シャンプーイングの方法	理容技術理論 2 P114, 119～121
32	3. シャンプーイングの技法 4. リンシング	理容技術理論 2 P122～136
33	1. シャンプーイング (界面活性剤)	理容技術理論 2 P115～118
34	第12章 理容マッサージ	理容技術理論 2 P137～147
35	第 8章 1. シェービングを学ぶにあたって 2. シェービングの要件 3. シェービングの種類	理容技術理論 2 P5～10
36	4. シェービングの基本技術と要領 5. シェービングのプロセス 6. メンズフェイスシェービング 7. メンズネックシェービング	理容技術理論 2 P11～30
37	8. グルーミング 9. レディースシェービング 後期期末試験対策	理容技術理論 2 P31～44
38	期末試験問題の解説	
39	1年間のまとめ・復習	
40	1年間のまとめ・復習、国家試験に向けての説明	
41	理容技術理論総合 1	
42	理容技術理論総合 2	
43	理容技術理論総合 3	
44	理容技術理論総合 4	
45	理容技術理論総合 5	